

A c a n t h u s

第21号

平成22年2月16日
茨城県立土浦第一高等学校進修同窓会
旧本館活用委員会



旧開智学校

同窓会旧本館活用委員会の事業であります、県外文化財建物視察に、昨年7月、同窓会本部役員・旧本館活用委員会委員17名で、長野方面を視察してきました。見学した3件に本校旧本館校舎を加えて、洋風建築のうち「木造の公共建築」の流れを追ってみます。

旧開智学校 松本市

明治時代の初期、各分野の技術導入にともない、必要な建造物が外国人技術者の指導により建てられ、明治5年に開通した鉄道の新橋・横浜駅舎、富岡製糸工場なども関連、それらは、多くの日本人の知的好奇心を揺さぶったことでしょう。とはいえ、西洋建築の構造・意匠を日本語で解説した本・・・があつたとは思えません。既存の建物を真似ることから始まったはずです。輸入品の絵画・写真なども入手できれば参考にしたことでしょうか。このようにして日本人の建てたものは、「擬洋風建築」という呼び方で区別される場合がありますが、後年のものと比較して価値が一段低いわけではありません。明治の先人の意欲と努力の結晶として後世に伝えるべきものです。旧開智学校を建てた地元の大工棟梁(立石清重)は、東京の西洋風建築を見学に出向き、スケッチに描いて設計の参考にしました。その時の、手の平くらいの和紙を綴じて毛筆で描いたスケッチ帳が、旧開智学校内に展示されています。(明治9年建築)

旧土浦中学校本館

見様見真似でスタートはしたものの、それでは飽き足らず正当な技法を学ぶために、明治10年、英国人建築家ジョサイア・コンドル(Donald Mackintosh)年9月28日ロンドン生まれ、1900年東京で逝去(67歳)を工部大学校教授として招聘しました。現在の東京大学工学部です。その教え子で、後任教授となった辰野金吾に、本校旧本館校舎を設計した駒杵勤治技師は、師事したのです。本校旧本館校舎は、ゴシック様式と解説されていますが、偶然そう見えるのではありません。数ある様式の中からゴシック様式を選び、他の様式を混入させないよう意識して設計されているのです。模倣するだけなら簡単では？というのは、情報の海で溺れかかっている現代人の感覚ではないでしょうか。駒杵勤治技師の卒業設計図書が、現在も東京大学で保管されています。石造邸宅の設計図・仕様書とも、全て英語で書かれています。(明治37年建築)

旧制松本高校 松本市

明治の末から大正時代、洋風建築の細部意匠は、日本人好みのものが生き残っています。鎌倉時代、仏教建築の様式として「唐様(禪宗様)」と「天竺様(大仏様)」が伝来しました。「唐様」が、従来の「和様」と混じり合いながら広く普及したのに対し、「天竺様」は後が続かなかつたのちよつと似ています。西洋での「アーチ」は、石造りでは構造上必須ですが、木造では外観だけなので少なくなっています。公共建築では予算の制約もあるため、実用性を重視する方向に進むのと重なり、和風に回帰するのとも違う、独特な雰囲気生まれます。後に信州大学文学部となり、キャンパス移転のため取り壊される予定でした。しかし、保存を望む多くの市民の熱意により「松本市あがたの森文化会館」となり、図書館、大小の催事、サークル活動の場として活用されています。(本館大正9年、講堂大正11年建築)



旧制松本高校本館校舎

信州大学繊維学部講堂 上田市

欧米では、古くからの様式を尊重する一方で、19世紀末頃から新しい様式も模索されます。この講堂は、「セセッション」という直線主体の様式を早速取り入れています。「オール・ヌーヴォ

歴史に「もしも」は禁句ですが

大正12年9月1日の関東震災の教訓から、耐震・耐火性にすぐれ、高層化の容易な鉄筋コンクリート造りが、大規模な公共建築では主流になっていきます。さらに、鉄骨造りの普及や製造法の進化したガラスの応用により、従来からの様式にこだわらない構造・意匠が世界中で流行します。日本の建築家も世界の建築家と同じ土俵で競い合える時代になったのです。また、日本人の日常生活にさまざまな洋風が溶け込み、洋風建築という区分は意味が薄れていきます。駒杵勤治技師は、大正8年に42歳で逝去されました。もしも、長命であれば、さらなる新しい時代の要請に応えた建築作品を創り出していたでしょう。



信州大学繊維学部講堂天井「蚕糸のシンボル蛾」

「という曲線主体の様式もあり、現代の家具などにも継承されています。外部は比較的簡素なのと対照に、内部は木地ニス仕上げの荘重な雰囲気です。完成時点では、「上田蚕糸専門学校」だったため、養蚕に関連するものを内部の装飾モチーフにしています。建築に限らず、文化財としての価値判断の基準のひとつに、その時代の特徴をよく表しているかどうか、ということがあります。その意味で、今後、注目される建物と思われれます。(昭和4年建築)